

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 その他河川 安芸矢野下川外 砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 砂防 砂防

ボーリング名	B-1-No. 3		調査位置	広島市安芸区矢野南四丁目地内			北緯	34° 20' 11.9704"	
発注機関	広島県西部建設事務所			調査期間	2020年 11月 3日 ~ 2020年 11月 4日		東経	132° 31' 52.0667"	
調査業者名				主任技師			現場代理人	コア確定者	ボーリング責任者
孔口標高	T. P. 133.85m	角 上下 0°	180° 90°	方位 北 0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配 鉛直 90°	水平0° 46°	使用機種	YBM-05D	
総削孔長	5.00m					エンジン	ヤンマー-NFD-7	ポンプ	MS-513

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相對密度	相對稠度	地質時代名	記 事	孔内水位 測定月日	標準貫入試験						試料採取 深度 採取 番号	室原 位置 試験	削孔 月日							
												深度-N値図		N	深 度 (m)	100mmごとの 打撃回数	打撃ごとの 貫入量				50 回の貫入量	自沈時の 貫入量					
	133.35	0.50		玉石		褐灰			新生 代 四 紀	上7~19cmの風化花崗斑岩の玉石よりなる。 φ=5~30mmの亜角礫を5~10%混入する。基質はシルト質粗粒砂~中粒砂。含水は小。	11/03 1.60	0	10	20	30	40	50	6	1.15	1.80	2.40	3.00	3.60				
	132.45	1.40		陳混じりシルト質砂		褐灰	rd2		中生代 白 亜 紀	固結マサ状コアを主体とし、コア肌は粗い。ハンマー軽打で濁音がし容易に割れる。岩石組織は明瞭であるが岩芯まで褐色化している。肌級岩盤。漏水はない。	11/03 1.60	54	54	54	54	54	54	54	2.43	3.00	3.60	4.20	4.80	5.40	280		
	131.40	2.45		風化花崗斑岩		褐灰				片状~短柱状コアを主体とするが、一部は固結マサである。ハンマー軽打で鈍い金属音がする。岩石組織は明瞭である。高角度潜在亀裂が発達している。Cl級岩盤。漏水はない。		375	375	375	375	375	375	375	3.90	4.50	5.10	5.70	6.30	40			
	129.65	4.20		花崗斑岩		灰				短柱状~長柱状コアを主体とする。ハンマー軽打で金属音がする。岩石組織は明瞭である。Cl級岩盤。		4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	50			
	128.85	5.00										5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	50				
												8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	50				